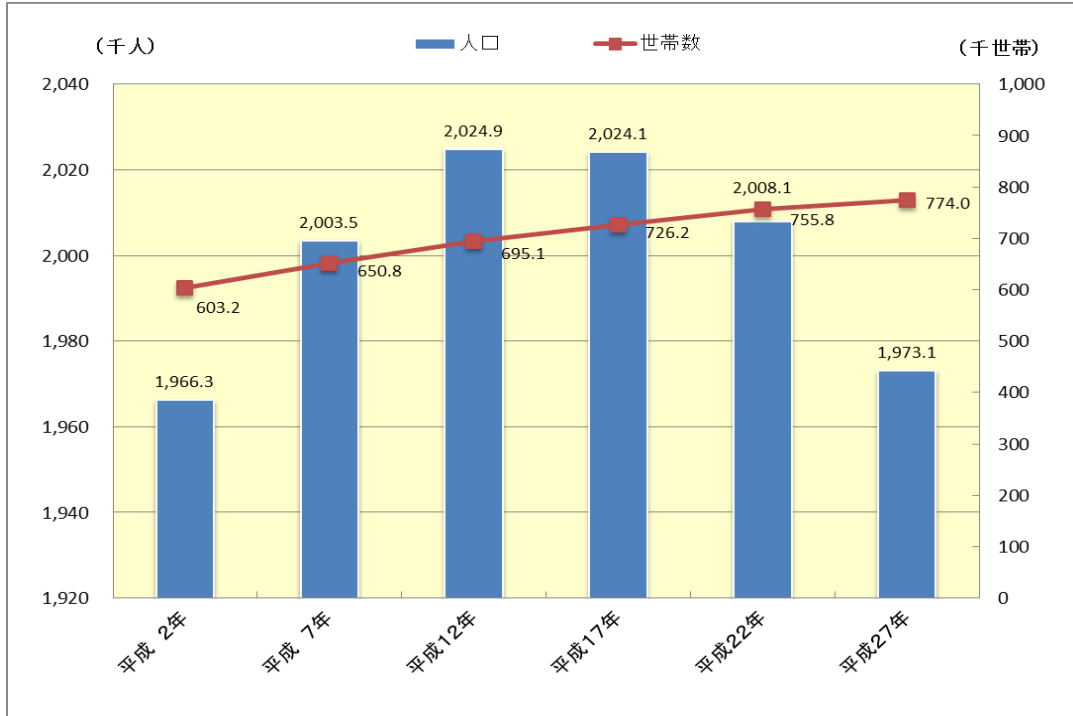


第1章 群馬県の人口

平成27年国勢調査で群馬県の人口は200万人を下回った。一方、世帯数は増加を続けており、世帯の小規模化が進んでいることがわかる。

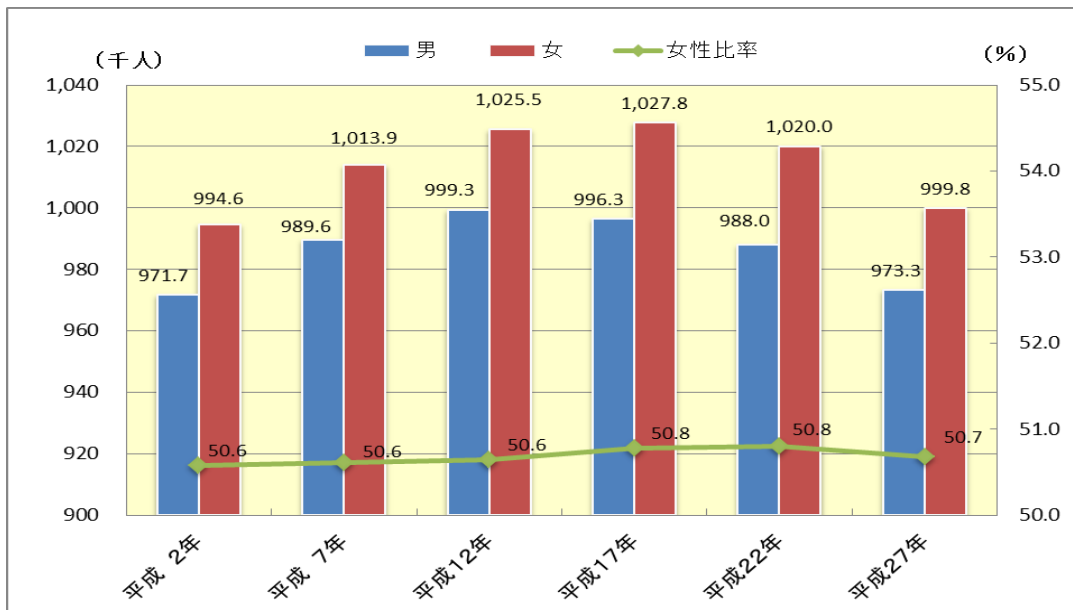
年齢別人口の割合は、支え手である生産年齢人口が減少し、支えられる世代(年少人口・老年人口)の割合が増加している。その増加は、老年人口の大幅な増加による。

1. 人口・世帯数の推移



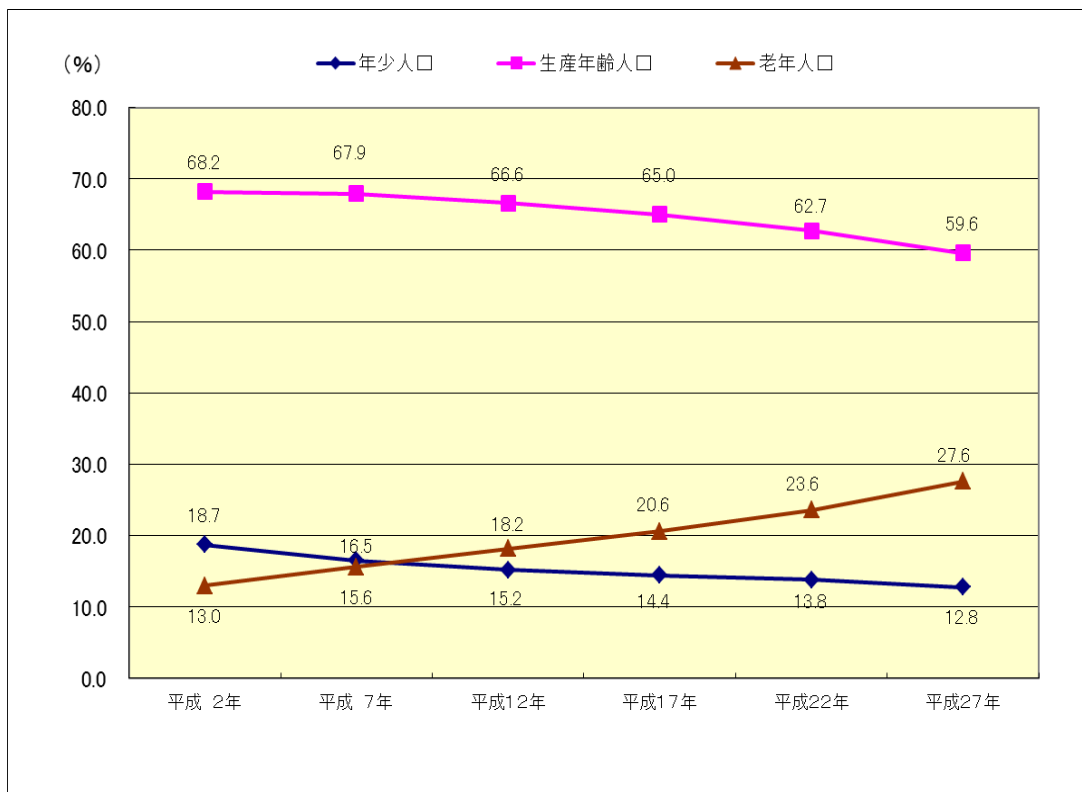
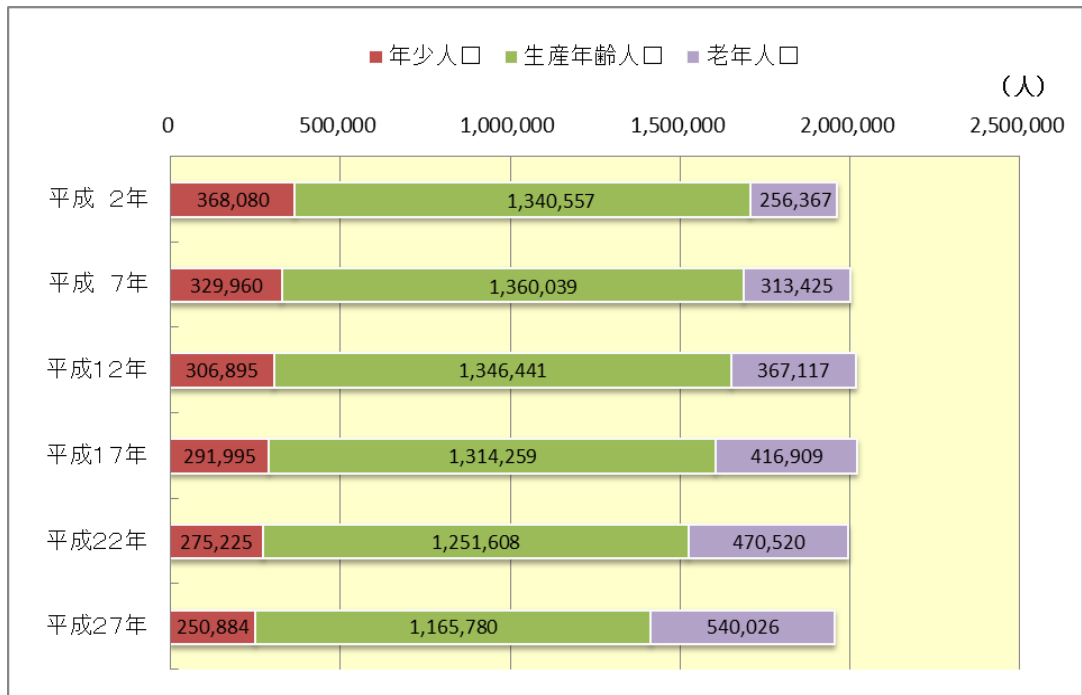
(備考) 1. 総務省「国勢調査」結果より作成。
2. 各年10月1日現在。

2. 男女別人口の推移



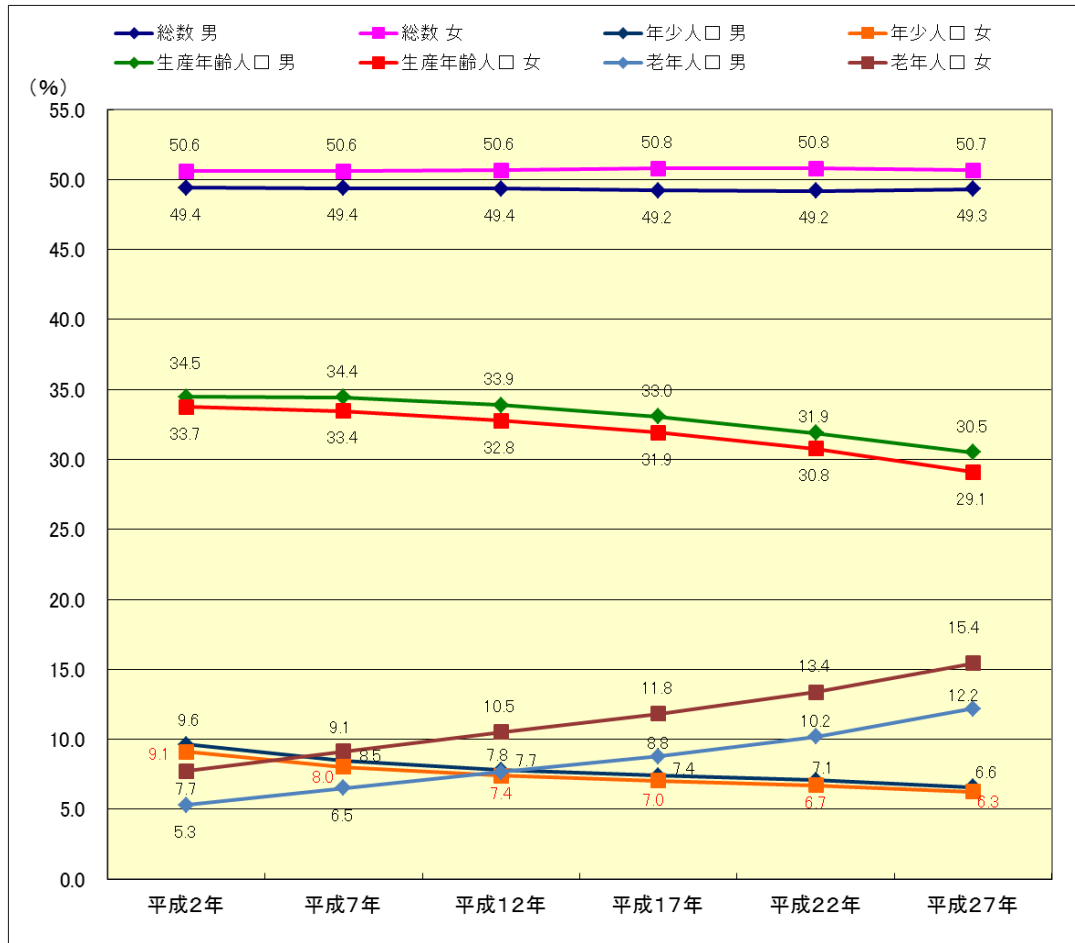
(備考) 1. 総務省統計局「国勢調査」時系列データより作成。
2. 各年10月1日現在。

3. 年齢3区分人口の推移



(備考) 1. 総務省「国勢調査」結果より作成。
 2. 各年10月1日現在。
 3. 年少人口(0～14歳)、生産年齢人口(15～64歳)、老年人口(65歳以上)

4. 年齢3区分人口の男女別推移



- (備考) 1. 総務省「国勢調査」結果より作成。
 2. 各年10月1日現在。
 3. 年少人口(0~14歳)、生産年齢人口(15~64歳)、老年人口(65歳以上)